

2016年10月11日

各位

ニッセイ情報テクノロジー株式会社

ニッセイ情報テクノロジーと九州工業大学が共同研究を開始

－介護時の異常・予兆検知サービスへのデータ分析技術の適用－

ニッセイ情報テクノロジー株式会社^{*1}（本社：東京都大田区、代表取締役社長：小林 研一、以下：NISSAY IT）は、国立大学法人九州工業大学^{*2}（以下：九州工業大学）と、介護時の異常・予兆検知に関する新サービスの提供にむけ、データ分析技術を適用するための共同研究を開始いたしました。

■ 目的とサービス内容

NISSAY IT は、介護の品質の向上・介護予防サービスの充実にむけ、「介護事業者様向けの見守りサービス」の提供を目指します。本サービスは、介護施設入居者様の異常行動をセンサーで収集し、認知行動および身体機能低下の予兆をデータ分析にて発見、介護事業者様・ご家族へその情報を提供するものです。

■ 共同研究概要

NISSAY IT は、九州工業大学と共同してセンサーデータを活用した行動の分析アルゴリズムを開発し、介護時の異常・予兆検知の機能および通知システムを構築します。

分析アルゴリズムの開発には、九州工業大学での行動分析の研究結果を応用し、現在、実証実験にてサービスの実効性について評価を行っています。

また、本共同研究の実施に関して、株式会社豆蔵（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：中原 徹也）にデータ分析の技術的サポートをいただいています。

なお、本サービスについては、「CEATEC JAPAN 2016（10/4～10/7）」にて紹介いたしました。

*1：ニッセイ情報テクノロジー株式会社

ニッセイ情報テクノロジー株式会社（NISSAY IT）は、ニッセイグループの IT 戦略を担う会社として 1999 年に誕生し、以来、保険・共済・年金・ヘルスケアに関する幅広いお客様に、事務・システムのコンサルティングからシステム開発・運用までトータルで IT サービスを提供するシステムインテグレータです。

日本生命およびグループ会社の情報システム構築において長年培った専門領域の高い知見と、既成概念にとらわれない発想や技術による新たな価値の創造により、常にお客様に上質な IT トータルサービスを提供しています。

URL : <http://www.nissay-it.co.jp>

*2：国立大学法人九州工業大学

九州工業大学は、1909年（明治42年）安川敬一郎、山川健次郎によって設立された私立明治専門学校の設定に始まり、開学以来、「技術に堪能なる士君子」の養成を基本理念として、世界を先導する高度技術者を排出するとともに、新技術を創出する研究開発を通して百年余にわたって我が国及び世界の産業発展に貢献してきました。北九州市戸畑区の工学部・大学院工学府、福岡県飯塚市の情報工学部・情報工学府、北九州市若松区の大学院生命体工学研究科の3キャンパスで約5,700名の学生が学んでおり、就職に強い大学（H28.3就職率99.7%）として認知されています。また、研究面においては、近年では年間200件を超える民間企業等との共同研究を行っており、産学連携にも力を注いでいます。

【本件（内容）に関するお問い合わせ先】

ニッセイ情報テクノロジー株式会社 次世代R&D室 東山 明生

TEL : 03-5714-5954

e-mail : jisedai@nissay-it.co.jp

九州工業大学工学研究院基礎科学研究系 井上 創造 准教授

TEL : 093-884-3007

e-mail : sou_kouhou@jimu.kyutech.ac.jp

【ニュースリリースに関するお問い合わせ先】

ニッセイ情報テクノロジー株式会社 経営企画部

TEL : 03-5714-4624

e-mail : information@nissay-it.co.jp

九州工業大学 総務課広報企画係

TEL : 093-884-3007

e-mail : sou_kouhou@jimu.kyutech.ac.jp